

# 火事を出さない、火災から身を守るためです。



問 広域消防本部  
☎43 4151

11月7日(日)から13日(土)まで、秋の火災予防運動が実施されます。火事を出さないために、火災から身を守るために、この機会に考えてみませんか。

## 火災発生状況

今年上半期の、大館市での出火件数は17件。うち、大部分の12件は建物火災です(別表1)。

また、過去5年間の火災件数及び損害額を見ると、昨年に次いで発生件数は少なくなっています(別表2)。

全国の出火原因を見てみると「放火」「放火の疑い」が最も多く24・8%を占め、次いで「家庭用ガスこんろ」が10・4%、たばこが9・4%と続いています(別表3)。

(表1)平成16年火災件数

種別	件数
建物	12件
林野	1件
車両	3件
その他	1件
合計	17件

(1月1日~9月30日)

(表2)過去5年間の火災件数及び損害額

	火災件数	損害額(万円)
平成11年	36件	7,668
平成12年	22件	2,330
平成13年	38件	7,425
平成14年	26件	7,420
平成15年	16件	3,248
平成16年上半期	17件	6,398

(各年1月1日~12月31日、平成16年のみ1月1日~9月30日)

(表3)平成15年中の全国主な出火原因

原因	件数	割合
放火	8,227件	14.6%
こんろ	5,856件	10.4%
放火の疑い	5,755件	10.2%
たばこ	5,317件	9.4%
たき火	2,883件	5.1%
火遊び	1,976件	3.5%

## 火の用心5つのポイント

放火をさせない

- ・家の周囲には、古新聞やごみなどの燃えやすい物を置かないようにする。
- ・ごみは、指定された日に出し、家の回りに、長い間放置しないようにする。
- ・外灯はできるだけ明るくする。



## たばこ

- ・寝たばこやたばこの投げ捨ては絶対にしない。
- ・灰皿に、火がついたたばこを置いたままにしない。
- ・灰皿には水を入れて使用する。
- ・吸い殻は、完全に消えたことを確認する。



## 家庭用ガスこんろ

- ・家庭用ガスこんろを壁や天井に近づけないようにし、ガス台の周囲には、燃えやすい物を置かない。
- ・天ぷら油の過熱に注意する。
- ・電話や来客の対応をするときには、必ずいったん火を消す。
- ・ガスこんろの受け皿にたまった油(天ぷら油だけでなく、肉や魚の脂も含まれます)はこまめに掃除する。



## 石油ストーブ

- ・シーズン前には、専門業者などで点検・整備をしてもらう。
- ・使用時には、ストーブの上や周囲で洗濯物を乾かささない。
- ・周囲を整理し、燃えやすい物や

## 火災への備え

- ・初期消火用に家庭用消火器を用意したり、逃げ遅れを防ぐために住宅用火災警報機を設置したりする。
- ・高齢者や、身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。



- ・スプレー缶は置かない。
- ・給油の際は、火を消し、ストゥーから離れた場所で行う。